

学校だより

No. 18 令和7年12月24日



とうざん

有田町立有田小学校 校長 山口 英一

有田小 HP の

QR コードは
こちらです。



2学期終業式 ご理解・ご協力 ありがとうございました

今日は、2学期の終業式でした。学校ではインフルエンザが流行する兆しが見られ、心配な日々を送っていました。まだ流行は続きそうですので、体調管理には十分お気をつけください。

さて、2学期は宿泊学習や修学旅行、持久走大会など、さまざまな活動を通して、子どもたちは友達と力を合わせながら多くのことを学び、心も体も大きく成長しました。一人一人が頑張る姿から、確かな歩みを感じることができた2学期でした。保護者や地域の皆様には、日頃より温かいご支援とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。冬休みが、ご家族と過ごす心温まる時間となることを願っております。

終業式では、次のような話をしました（要約しています）。

「83」この数字が何か分かりますか？これは、2学期の授業日数です。83日間、みなさんが元気に、そして一生懸命学校生活を送ってくれたことを、とてもうれしく思います。

2学期にはたくさんの行事があり、最後までがんばる姿や、友だちと声をかけ合い助け合う姿がたくさん見られました。また学習でも、分からぬことをそのままにせず、友達の考えを聞いたり、できるまでくり返し取り組んだりする姿から、みなさんの成長を感じました。

明日からは冬休みです。これまでの生活を振り返り、心と体をゆっくり休める大切な時間にしてください。その中で、「安全」「健康」「おうちの手伝い」を大切にしましょう。出かけるときは家の人に伝え、交通ルールを守ること、手洗いや早寝早起きを心がけること、自分にできるお手伝いを見つけることを意識してください。

最後に、「50」この数字が何か分かりますか？これは、3学期の授業日数です。1年のまとめの学期として、卒業や進級に向け、「自分はこうなりたい」という目標を思い出し、またがんばっていきましょう。

平和・人権集会を行いました

12月5日に、平和・人権集会を行いました。集会では、各学級の人権宣言の発表のほか、5年生による『心ってどこにあるのでしょうか』の読み聞かせ、6年生による修学旅行で学んだことと『ちいちゃんのかげおくり』を題材にした劇の発表が行われました。子どもたちの感想交流では、「思いやり」という言葉が多く聞かれました。



私からは、子どもたちに向けて、人権という言葉は難しく感じるかもしれないけれど、「友達の気持ちを想像して行動すること」「困っている人に声をかけること」「自分とは違う考え方や意見を大切にすること」を心がけてほしい、と伝えました。



卒業絵皿絵付け(6年生)

12月9日、6年生が卒業記念として白磁の皿に絵付けを行いました。一人一人が思い思いのデザインを考え、真っ白なお皿に丁寧に色をのせていました。絵付けが終った絵皿には、さまざまな思いが表現されていて、子どもたちの個性が感じられる作品となりました。焼き上がった絵皿は、卒業式当日、式場に飾られる予定です。

ご指導してくださった松尾亮子さん、貴重な体験をありがとうございました。

最後まで…

12月12日、持久走大会を行いました。登校時に出会った子どもたちからは、「自分は○位を目指す」や「緊張してお腹が痛い」といった声が聞かれました。

いよいよスタートです。子どもたちは自分の目標タイムや順位を意識しながら一生懸命走りました。保護者や地域の方々からの「がんばれ!」という大きな声援が響く中、友達同士で励まし合う姿も見られ、疲れた表情ながらも最後まで走り抜きました。走り終えた後には、達成感にあふれた表情を浮かべていました。

冷たい風が吹く中にも、温かさが感じられる持久走大会となりました。



おもちゃランド(1年生)

秋の自然に触れながら、1年生が集めたどんぐりや松ぼっくり、そしてきれいな落ち葉。それらを使って、これまでに楽しいおもちゃ作りに取り組んでいました。12月19日に6年生を招待し、工夫して作ったおもちゃと一緒に遊びました。お兄さんお姉さんに褒めもらったり、おもちゃを楽しんでもらったりして、1年生も6年生もニコニコ。手作りの賞品も、なかなかの出来栄えでした。

自然の素材で作る楽しさを感じるとともに、友達や上級生との関わりを深める時間になりました。



よいお年をお迎えください

本校校長に赴任してから、校長室を訪ねてくださる方が多く、ありがたい日々を過ごしています。先輩、同級生、後輩、かつての教え子、友達のお父さんお母さん、恩師、そして地域の方々——校長室には、さまざまなご縁をもつ方が足を運んでくださいます。

久しぶりに再会する同級生とは懐かしい思い出話に自然と笑顔がこぼれます。教え子たちの成長した姿を見ると、時の流れの早さとともに、教育に携わる者としての喜びと責任を改めて感じます。また、友達のお父さんお母さんや恩師の言葉には、温かさと厳しさがあり、今の自分を支えてくださっていることを実感します。地域の方々からは、学校への期待や思いをうかがい、学校が地域に支えられている存在であることを強く感じています。

こうした出会いの一つ一つは、決して当たり前ではありません。人ととのつながりが、新たな気づきや力を与えてくれます。校長室は、相談や報告の場であると同時に、思いが交差する大切な場所でもあります。

校長室の扉は、いつも開けています。どうぞお気軽に訪ねてください。これからも出会いへの感謝を忘れず、ご縁を大切にしながら、子どもたち、学校、地域をつなぐ存在でありたいと思います。

3学期の始業式は1月8日(木)です。

帰省や初詣などにより、車の往来が増えることが予想されます。交通事故などには十分にお気をつけください。3学期の始業式で、元気に子どもたちと会えることを楽しみにしています。